

平成25年度 愛西市健康まつり報告書

平成25年11月3日、愛西市佐織保健センターにて開催されました「愛西市健康まつり」に、愛西市より「東洋医学コーナー」を開設して欲しいとの要請があり、愛知県鍼灸専門師会より、11名の先生方にご協力をいただいて、参加してきました。

体験された方は150人丁度でした。そのうち小児はりを体験された子どもさんは45人でした。まだ詳しく分析はしていませんが、受付表によりますと、一番人数の多かったのは70歳台ですが、60歳以下の若い年齢層の人が、60歳以上の人を上回り、特に目立つのは30歳台の若いひとが、70歳台の人に次いで多いことでした。働きざかりの人の疲労からくる疾病に対するニーズがかなりあるものと思われます。いろいろもっと分析すれば、いろんな事象を示唆してくれると思いました。それと、やはり、鍼に対する恐怖を持っている人が多く、体験していただくと痛くない事に驚いていました。このような啓発活動の必要性をあらためて感じました。

ご協力いただいた先生方は、長谷川栄一先生、池田 達先生、鈴木浩司先生、小楠英晃先生、石原祥雄先生、光川千鶴子先生、高橋日出子先生、石井美恵子先生、国光ゆかり先生、長谷川聡先生、それと杉原です。ご協力感謝します。

以上

文責 愛西市担当 杉原由美子





「愛西市健康祭りの鍼灸ボランティア活動に参加して」

11月3日（日）に愛西市の健康まつりが、愛西市佐織町の佐織保健センターで開催されました。愛知県鍼灸専門師会では東洋医学コーナーを開設し、鍼灸の啓発活動をしました。私も、そのスタッフの一員として 始めて参加してみました。

愛西市の杉原先生や長谷川会長を中心として、11名の先生方が参加されました。受付で簡単な問診とアンケートを取り、今回は、対症療法として体の気になるところに鍼灸治療（主に鍼）を体験して頂きました。初めての方も数多くいらして、“鍼は怖い。”と言ってみえた方が、体験後は、“鍼って痛くないんですね、これなら大丈夫だわ”と言われ、ホッとしました。

また、今回は小児はりを体験されるお子さんがたくさんいらして、子どもさん達は興味津々で鍼を体験していました。最初はどんなことされるのかと不安げだった子どもさんが、鍼を体験するとくすぐったがり、最後にはにこにこの笑顔をして帰って行かれるのは、見ていてもとても楽しかったです。

他には、体験治療にいらした方々と話をしていると“うちの子は昔、小児はりをよく

やったよ” “病気になったら鍼医者によく連れて行ったから、今は大きくなったけど体は丈夫で健康だ”と言われ小児鍼の大切さも感じました。

私は、普段、自分の治療院ではゆったりとしたペースで治療をしているので、すが、ここでは次から次へと患者さんがみえ、短時間で鍼治療をし、なおかつ満足して帰っていただくというような休む暇もない状態で、終わるころにはへとへとになっていました。初めてこのようなお手伝いに参加させて頂き、他の先生方の治療の仕方も見せて頂くこともできましたし、交流を持てたことも大変良かったと思います。また、長谷川会長が、始まる前に「今日は十分に楽しんでいって下さい。」と話されてみえましたが、確かに、大変ではありましたが本当に楽しい一日でした。

今回準備などで大変お世話になりました杉原先生、長谷川会長には感謝しています。ありがとうございました。

やよい鍼灸院 石井美恵子

